

静岡市いきもの散策マップ

麻機遊水地コース

0 500m



麻機遊水地 第3工区

侵略する外来生物

外来生物とは、もともといなかった国や地域に、人間の活動によって持ち込まれた生きものを指します。

人為的に改変してきた遊水地では、外来生物が多く見られます。水中にはオオクチバスやウシガエル。甲羅干しているのはミシシッピアカミミガメ。地面にはセイタカアワダチソウやオオキンケイギクが広がり、水面をオオフサモやホティアオイが埋め尽くしています。

元のような自然をみんなで取り戻す努力が必要です。



外来生物のうち、生態系、農林水産業、人の生命・身体への被害が大きいものについて、外来生物法で「特定外来生物」に指定し、その飼育・栽培・輸入・販売、野外に放つことなどを禁止しています。

野鳥の宝庫！

ここでは一年を通して約100種類の野鳥が見られます。サギの仲間やカルガモ、カワセミは年中見られます。夏にはオオヨシキリが、そして冬には北から渡ってきたカモの仲間で水面がぎわいます。

ここは、静岡市街地で最大の野鳥の楽園となっています。双眼鏡を使って、静かにそっと観察しましょう。



湿地の植物 保護試験地

このような湿地では、ヨシやガマ、ハスなどが勢力を増し、ほとんどがこれらの植物で覆われてしまいます。そのため、ミズアオイやタコノアシといった貴重な湿地植物が見られなくなってしまいます。

ここでは、これらの湿地植物を守るため、ボランティア団体が保護、管理活動を行っています。

初夏から秋にかけて色々な湿地植物を観察することができます。



ヒメガマ



オモダカ



サクラタケ

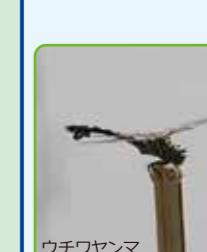
湿地の植物保護試験地



GPS情報: N35 01 14.1 E138 24 08.7

トンボの王国

ここでは初夏から秋にかけて、小さなイトトンボの仲間から、アカトンボやヤンマの仲間まで、たくさんのトンボが見られます。図鑑で調べながら、よく観察してください。



麻機遊水地

この付近は「沼のばあさん」と呼ばれる伝説があり、一面ヨシ原や田んぼでした。

昭和49年の七夕豪雨で巴川が氾濫し洪水になったことから、遊水地として整備され、今も工事が続けられています。風景は随分と変わりましたが、水の面積が増え、野鳥や昆虫も増えているようです。



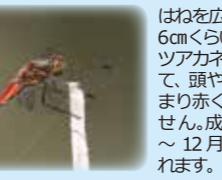
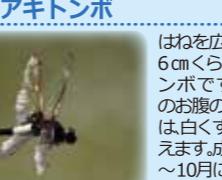
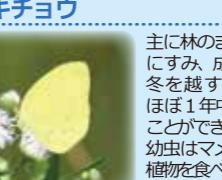
静岡市 いきもの 散策マップ

麻機遊水地コース
麻機遊水地第3工区

しょくぶつ

- ミズアオイ 
- 沼や田んぼに見られる植物で、7~10月に青紫色の花を咲かせます。近年、農薬などの影響で数を減らしています。
- ハス 
- 7~8月に大きな桃色の花を咲かせる水辺の植物です。根はレンコンの名で知られ、食用とされています。
- オモダカ 
- 田んぼや溜め池に見られる植物で、8~10月に白色の花を咲かせます。矢じりのような形の葉が特徴です。
- ヒガンバナ 
- 秋のお彼岸の頃に赤い花を咲かせます。花が咲いた後に生る細長い葉は、冬の間だけ見られます。全体に毒があります。
- タコノアシ 
- 水辺に群生する植物で、葉がガマよりやや細くなります。夏にソーセージのような形をした、茶色の花をつけます。
- オガ 
- スキに似ていますが、オガは茎が1本ずつ生えます。スキは乾いたところに、オガは湿ったところに生えます。

むし

- アキアカネ 
- はねを広げると6cmくらい、ナツアカネと違って、頭や胸はあまり赤くなりません。成虫は6~12月に見られます。
- ウチワヤンマ 
- はねを広げると10cmくらい、お尻の近くにうちわ型の突起があります。成虫は5~9月に見られます。
- ショウジョウトンボ 
- はねを広げると6cmくらいのトンボで、成虫は6~12月に見られます。オスは赤色、メスは黄褐色の体をしています。
- チョウトンボ 
- はねを広げると7cmくらいで、青く幅広いはねでチョウのようにヒラヒラ飛びます。成虫は5~9月に見られます。
- コシアキトンボ 
- はねを広げると6cmくらいのトンボで、黒色のお腹の一部は白くすけて見えます。成虫は5~10月に見られます。
- キタキチョウ 
- 主に林のまわりにすみ、成虫で冬を越すため、ほぼ1年中見ることができます。幼虫はマメ科の植物を食べます。
- ベニシジミ 
- タテ科のスイバやギシギシのある堤防や畠のまわりで、春のはじめから見ることができます。
- オオスズメバチ 

注意!
日本最大のスズメバチで、日本のハチでは最も強い毒を持ちます。大きな木の根元や土の中などに巣を作ります。



緊急連絡先

- ・ 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199
(休日・夜間当番医を教えてくれます。24時間対応)
- ・ 消防 119番
- ・ 警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとおきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク

発行者: 静岡市環境創造課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492

制作年: 平成25年3月 第2版: 令和2年3月

メモ

とり・どうぶつ

- オオヨシキリ 
- ヨシの間に「ギヨギヨギヨギヨ」となましく鳴きます。春に日本へやってくる渡り鳥です。
- ミサゴ 
- カラスくらいの大きさのタカです。海岸や河川などの上空を飛ひまわり、水に飛び込んで魚をつかいます。
- コアジサシ 
- ハトより小さく、ほっそりとした鳥です。海や川、湖沼の上を飛びまわり、空中から水に飛び込んで魚をつかえます。
- モズ 
- スズメより大きな鳥です。「キリキリ」「キイキイ」「キチキチ」など高い声でさまざまに鳴きます。人家の庭先でも見られます。
- カワラヒワ 
- スズメくらいの大きさで、飛ぶと翼に黄色の模様が見られる小鳥です。雑木林などで見られます。
- ニホンノウサギ 
- スズメくらいの大きさのタカです。海岸や河川などの上空を飛ひまわり、水に飛び込んで魚をつかいます。
- アオダイショウ 
- スズメより小さな鳥で、静岡では春と秋だけに見られます。飛んでいる昆蟲などを空中でつかまえて食べます。
- カイツブリ 
- ハトより小さな水鳥です。全国の池や湖にすんでいて、水中に潜って魚をとつて食べます。
- オイカワ 
- 静岡市の島です。スズメより少し大きめで、あざやかな水色をしています。水中に飛び込んで、魚をとつて食べます。
- オカモ 
- 全長10cmほどの川魚です。繁殖期の5~8月には、オスは水色と桃色の鮮やかな体色になり、ひれが赤色をおびます。
- オカモ 
- 静岡市の鳥です。スズメより少し大きめで、あざやかな水色をしています。水中に飛び込んで、魚をとつて食べます。

外来生物

特: 特定外来生物

- ミシシッピアカミミカメ 
- 幼体はミドリガメと呼ばれ、成体は「ヘビガメ」としてよく飼われます。捨てられたカメが増えています。
- ウシガエル **特** 
- 体長20cmにもなる外来種のカエルで、池や沼、湿地にすんでいます。「フォーブス」に似た声で鳴きます。
- カムルチー 
- 雷魚とも呼ばれ、全長は1m近くになることもあります。空気呼吸ができるので、水質の悪い環境にも耐えられます。
- オオクチバス **特** 
- ブラックバスとも呼ばれ、釣りのための放流で全国に広まった外来魚です。池や沼にいる他の魚を食べてしまっています。
- タリクバラタナゴ 
- 日本だけにすむニッポンバラタナゴとの間で雑種をつくり、その雑種が分布を広げていることが問題とされています。
- セイタカアワチソウ 
- 河原や空き地に群生する外来植物で、茎の高さは2.5mほどになります。10~11月に黄色の花を咲かせます。
- オオキンケイギク **特** 
- 北アメリカ原産の外来種で、現在は特定外来生物に指定されています。5~7月に黄色の花を咲かせます。
- オオフサモ **特** 
- 緑色の葉を持つ水生植物で、原産地は南米のアマゾン川です。その繁殖力から特定外来生物に指定されています。

外来生物

特: 特定外来生物

- ミシシッピアカミミカメ 
- 幼体はミドリガメと呼ばれ、成体は「ヘビガメ」としてよく飼われます。捨てられたカメが増えています。
- ウシガエル **特** 
- 体長20cmにもなる外来種のカエルで、池や沼、湿地にすんでいます。「フォーブス」に似た声で鳴きます。
- カムルチー 
- 雷魚とも呼ばれ、全長は1m近くになることもあります。空気呼吸ができるので、水質の悪い環境にも耐えられます。
- オオクチバス **特** 
- ブラックバスとも呼ばれ、釣りのための放流で全国に広まった外来魚です。池や沼にいる他の魚を食べてしまっています。
- タリクバラタナゴ 
- 日本だけにすむニッポンバラタナゴとの間で雑種をつくり、その雑種が分布を広げていることが問題とされています。
- セイタカアワチソウ 
- 河原や空き地に群生する外来植物で、茎の高さは2.5mほどになります。10~11月に黄色の花を咲かせます。
- オオキンケイギク **特** 
- 北アメリカ原産の外来種で、現在は特定外来生物に指定されています。5~7月に黄色の花を咲かせます。
- オオフサモ **特** 
- 緑色の葉を持つ水生植物で、原産地は南米のアマゾン川です。その繁殖力から特定外来生物に指定されています。

しづおか みんなの
しせんたんけんてちょう

しせんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しせんたんけんてちょう」では、皆さんのが発見した動物・植物・昆蟲の発見情報を1つの地図に落とし込んでいく、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)